

## 平成 27 年度事業報告書

### 公益目的事業 1

国内の研究者を対象としたがん薬物療法に関する革新的治療法に対する研究助成及び表彰並びにがん薬物療法に関する先駆的治療法に対する研究助成（定款第 5 条第 1 項第 1 号、第 2 号、第 4 号）

### 第 9 回研究助成

公募時期	平成 26 年 11 月 4 日～平成 27 年 2 月 20 日
公募方法	ホームページ、ポスター及び「癌と化学療法」誌等にて公募
応募結果	革新的研究基礎：7 名、革新的研究臨床：7 名 先駆的研究基礎：90 名、先駆的研究臨床：53 名 合計：157 名
助成決定	平成 27 年 5 月 13 日の選考委員会にて選考、同年 5 月の理事会で承認
助成対象者	革新的研究：2 名、先駆的研究：11 名
助成金額	革新的研究：300 万円、先駆的研究 100 万円、総額 1700 万円
表彰対象者	革新的研究：2 名
贈呈式	平成 27 年 6 月 20 日

第9回 研究助成金贈呈者一覧

平成27年5月27日

がん薬物療法に関する革新的治療法に対する研究助成及び表彰（革新的研究）

	研究者氏名	所 属 機 関 名
基礎	谷口 俊一郎	信州大学バイオメディカル研究所 先端疾患予防学部門
	研究課題名	固形がんの嫌氣的微小環境を標的とした持続的抗腫瘍性物質産生系の開発
	受賞理由	ビフィズス菌をDDSとして用いるきわめて独創的な研究で発想法、技術ともに新鮮であり、医療経済面からも研究の今後の進展が期待される。
臨床	馬場 秀夫	熊本大学大学院生命科学研究部 消化器外科学
	研究課題名	消化器癌の癌幹細胞における化学療法ならびに治療抵抗性獲得機構の解明と治療へ応用
	受賞理由	CD44v をがん幹細胞の標的とした新しい治療法の開発として、胃癌を対象に実臨床での有用性の検討。治療抵抗性とがん幹細胞の解明の観点からも今後の臨床展開が期待される。

がん薬物療法に関する先駆的治療法に対する研究助成（先駆的研究）

	研究者氏名	所 属 機 関 名
基礎	樋田 京子	北海道大学遺伝子病制御研究所 フロンティア研究ユニット 血管生物学研究室
	研究課題名	新規腫瘍血管内皮特異分子の阻害による新しいがん転移阻害戦略の構築
	山田 勇磨	北海道大学大学院薬学研究院 薬剤分子設計学研究室
	研究課題名	ミトコンドリアを標的とする治療抵抗性がんに対する革新的治療法の確立
	坂本 毅治	東京大学 医科学研究所 人癌病因遺伝子分野
	研究課題名	がん組織標的薬と抗がん剤の併用によるがん特異的かつ汎用性の高い新規治療法の開発
	近藤 豊	名古屋市立大学大学院医学研究科 遺伝子制御学
	研究課題名	がん細胞に特異的なエピゲノム機構の破綻とその制御法の開発
	佐藤 悠佑	京都大学大学院医学研究科 腫瘍生物学講座
	研究課題名	腎細胞癌における分子標的薬の感受性に関わる分子メカニズムの解明
	阪口 政清	岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 細胞生物学分野
	研究課題名	ヒトS100A9ホモダイマーおよびヒトS100A8/A9ヘテロダイマーに対する抗体製剤の開発によるがん転移制御の試み
	國崎 祐哉	九州大学病院 遺伝子細胞療法部
研究課題名	骨髄微小環境を標的にした新たな白血病治療戦略の開発	
臨床	能正 勝彦	札幌医科大学医学部 消化器・免疫・リウマチ内科学講座
	研究課題名	大腸癌のmolecular classificationに基づいた血中microRNAによる分子診断とその阻害薬を用いた個別化治療への応用
	小林 佑介	慶應義塾大学医学部 産婦人科学教室
	研究課題名	メバロン酸合成経路を標的とした卵巣癌新規治療薬の検証
	増田 茂夫	大阪大学大学院医学系研究科 心臓血管外科学
	研究課題名	iPS臨床における造腫瘍性回避を目指したドラッグ・リポジショニング（分子標的治療薬を用いて）
	鈴木 律朗	島根大学医学部附属病院 腫瘍センター 腫瘍・血液内科
研究課題名	NK細胞リンパ腫に対するSMILE療法の開発研究	

## 第10回研究助成

公募時期	平成27年11月2日～平成28年2月19日
公募方法	ホームページ、ポスター及び「癌と化学療法」誌等にて公募
応募結果	革新的研究（小林がん学術賞）基礎：19件 革新的研究（小林がん学術賞）臨床：5件 先駆的研究基礎：107件 先駆的研究臨床：31件 応募総数162件
助成決定	平成28年5月18日の選考委員会にて選考、同年5月の理事会で審議決定
助成対象者	革新的研究（小林がん学術賞）2名、先駆的研究：11名（内1名は選考委員長特別賞：ユニークな萌芽的研究を選考委員の推薦）
助成金額	革新的研究（小林がん学術賞）：400万円、先駆的研究100万円 総額1900万円
表彰対象者	革新的研究（小林がん学術賞）：2名
贈呈式	平成28年6月18日（予定）

## 会誌発刊

会誌「展望」No9を発刊し、がん薬物療法の研究助成に関連する最新情報等を掲載するとともに、最新がん薬物療法の現状と展望並びに当法人に関する情報を掲載し、無償で配布し、医療関係者の閲覧を依頼した。

刊行時期	平成27年11月6日
刊行部数	約3000部
配布対象	医学系・歯学系・薬学系の大学、大学病院及びがん診療連携拠点病院並びに日本癌学会・日本癌治療学会・日本臨床腫瘍学会・日本医療薬学会・日本がん看護学会の評議員

会誌名 「展望」

副題 *Promising Vistas in Cancer Research* No.9 2015

構成

「ごあいさつ」	森山 泰寿 代表理事
現状と展望	
「がんの悪液質—その原因と治療について」	大沼 尚夫 先生

「がんを知り、がんと共に生きる」	関谷 剛男	先生
「膵・消化管神経内分泌腫瘍の診断と治療」	今村 正之	先生
「がん専門薬剤師海外研修から得たもの」	組橋 由記	先生
「がん看護専門看護師海外研修とがん看護専門看護師の役割」	小山 富美子	先生

#### 表彰及び助成の報告

「固形がんの嫌氣的微小環境を標的とした持続的抗腫瘍性物質産生系の開発」	谷口 俊一郎	先生
「消化器癌の幹細胞における化学療法ならびに治療抵抗性獲得機構の解明と治療への応用」	馬場 秀夫	先生
「第8回研究助成の結果報告（要旨）」		
付録「公益財団法人大阪癌研究会平成25年度一般学術研究助成の研究結果報告（要旨）」		
「第6回がん専門薬剤師海外派遣報告」	平出 耕石	先生
「第4回がん専門看護師海外研修報告」	吉田 智美	先生

#### 法人情報

「平成26年度事業報告」  
「第9回 研究助成金贈呈者一覧」  
「第9回 研究助成金贈呈式写真」  
<参考>研究助成（第1回～第9回）の応募数と助成数の推移  
「平成27年度 がん専門薬剤師、がん薬物療法認定薬剤師海外派遣の助成法人」  
「平成27年度 がん看護専門看護師海外研修の助成法人」  
「評議員、役員等及び選考委員名簿」  
公益目的事業1「第10回研究助成の公募」  
公益目的事業4「第1回研究助成の公募」、

## 公益目的事業2

アジア地域の研究者を対象としたがん治療分野のがん薬物療法におけるめざましい社会的貢献に対する表彰（定款第5条第1項第4号）

### 第4回助成（4<sup>th</sup> Kobayashi Foundation Award）

#### Part1: Award for the Researchers

アジア地区の研究者を対象に、がん薬物療法に関して基礎または、臨床ですぐれた研究成果を残した研究者に対し、表彰を行う。（100万円、1件）

## Part2 : Award for the healthcare professionals or medical teams

アジア地区で、がん薬物療法分野においてすぐれた社会貢献をした医師、薬剤師、看護師等のメディカルチームに対し、表彰を行う。(50万円、2件)

- 公募時期 平成27年8月1日～平成27年11月30日(延長)
- 公募方法 当法人、アジア臨床腫瘍学会、及び第11回アジア臨床腫瘍学会ホ  
JJCO(8-10月号)、APCC、癌学会でパンフレット配布
- 応募結果 応募総数：18件(Part1：12件、Part2：6件)(5か国)
- 表彰者の決定 平成28年1月28日の選考委員会で選考、理事会(書面)(2月12日)  
で決定
- 表彰対象者 Part1 1名  
Part2 2名
- 助成金額 総額200万円(Part1 100万円：1名、Part2 50万円：2名)
- 表彰式 平成27年6月18日(第10回記念)(予定)

<b><u>The Winners of The 4th Kobayashi Foundation Award</u></b>					
Part 1 (Researchers)					
NO	Title of Research	Applicant			
		Institution	First Name	Last Name	Country
1	A Novel Inhibitor of Nonhomologous End Joining Abrogates Double-Strand Break Repair and Impedes Cancer Progression	Indian Institute of Science	Sathees	RAGHAVAN	INDIA
Selection Reason					
Professor Raghavan discovered SCR7, a new molecular target drug. SCR7 has high novelty and is expected to be on the market as innovative drug for cancer chemotherapy in the future.					
Part 2 (Healthcare Professionals or Medical Teams)					
NO	Subject for Medical Services	Applicant			
		Institution	First Name	Last Name	Country
1	1. Lung Cancer 2. Clinical Trials 3. Chemotherapy 4. Cancer Prevention	National Hospital and Cancer Research Center	Madan	PIYA	NEPAL
Selection Reason					
Dr. Piya has been widely contributing to spread cancer chemotherapy and enlighten people in Nepal for many years.					
2	Chemotherapy Treatment Review Clinic	National Cancer Centre Singapore (NCCS)	Vivianne	SHIH	SINGAPORE
Selection Reason					
The collaborative and proactive team has made effort to manage adverse events from cancer chemotherapy in outpatient setting and obtained excellent results.					

### 公益目的事業 3

がんの専門的な知識、技能を有する薬剤師、看護師を対象とした最新のがん薬物療法分野における継続教育に関する助成（定款第5条第1項第5号）

#### 公益目的事業 3-1 がん薬剤師継続教育助成

平成27年度がん専門薬剤師、がん薬物療法認定薬剤師海外派遣事業に対する助成研修結果報告（別添）

## 平成 28 年度がん専門薬剤師、がん薬物療法認定薬剤師海外派遣事業に対する助成

助成内容      がん専門薬剤師およびがん薬物療法 認定薬剤師に対して行う海外派遣事業（国際シンポジウムの参加及び米国がん専門病院での実地研修）を行う法人に対する助成

公募時期      平成 27 年 5 月 1 日～平成 27 年 5 月 29 日

公募方法      当法人のホームページにて公募

応募結果      応募件数： 1 件

助成決定      平成 27 年 6 月 15 日の選考委員会で選考、6 月 20 日の理事会で決定

助成対象者      一般社団法人日本病院薬剤師会（会長 北田光一）

助成金額      240 万円

助成金交付時期      平成 28 年 4 月

## 平成 27 年度がんの専門的知識を有する薬剤師に対する資質向上のための継続教育に関する助成

助成内容      がんの専門的な知識、技能を有する薬剤師を対象とした最新のがん薬物療法における継続教育（海外のがん専門薬剤師を招聘しがんの薬物療法に関するシンポジウムの実施）を行う法人に対する助成

公募時期      平成 27 年 8 月 3 日～平成 27 年 9 月 4 日

公募方法      当法人のホームページにて公募

応募結果      応募件数： 1 件

助成決定      平成 27 年 9 月 19 日の選考委員会で選考、10 月 9 日の理事会（みなし）で決定

助成対象      日本臨床腫瘍薬学会学術大会 2016（大会長 武田 泰生）

助成金額      100 万円（事業費用予定明細書別添）

助成金交付時期      平成 27 年 10 月

### 第 2 回日米がん専門薬剤師交流フォーラム

日時：平成 28 年 3 月 11 日（金）19 時～21 時

場所：レンブラントホテル鹿児島 2 階「大隅の間」

内容

講演「Recent U.S. Drug Approvals in Lung Cancer」

Stephen Harnicar, PharmD, BCOP, BCPS

Memorial Sloan Kettering Cancer Center

討論会：質疑応答とディスカッション

### 公益目的事業 3-2 がん看護師継続教育助成

平成 27 年度がん看護専門看護師海外研修事業に対する助成  
研修結果報告（別添）

平成 28 年度がん看護専門看護師海外研修事業に対する助成

がんの専門的知識を有する看護師に対する資質向上のための継続教育としてがん看護専門看護師海外研修事業を行う法人に対して助成を行う。

助成内容 がん看護専門看護師に対して行う海外研修事業（米国がん専門病院での  
実地研修）を行う法人に対する助成  
公募時期 平成 27 年 4 月 20 日～平成 27 年 5 月 22 日  
公募方法 当法人のホームページにて公募  
応募結果 応募件数：1 件  
助成決定 平成 27 年 5 月 26 日の選考委員会で検討、5 月 27 日の理事会で決定  
助成対象者 一般社団法人日本がん看護学会（理事長 小松浩子）  
助成金額 200 万円  
助成金交付時期 平成 28 年 4 月

### 公益目的事業 4

国内の研究者を対象としたがんの解明に関する基盤研究に対する助成および表彰、がんの予防及び診断と治療に関する基礎的研究に対する助成（定款第 5 条第 1 項第 3 号）

#### 第 1 回研究助成

公募時期 平成 27 年 11 月 2 日～平成 28 年 2 月 19 日  
公募方法 ホームページ、ポスター及び「癌と化学療法」誌等にて公募  
応募結果 予防 14 件  
診断 42 件  
治療 28 件  
応募総数 84 件  
助成決定 平成 28 年 5 月 18 日の選考委員会にて選考、同年 5 月の理事会で審議決定



助成対象者 がんの予防（2件）、診断（2件）、治療（2件）：合計：6件  
助成金額 がんの予防及び診断と治療に関する基礎的研究（100万円×6件）、  
総額 600万円  
贈呈式 平成28年6月18日（予定）

## II 法人運営（理事会・評議員会）

### 『平成26年度評議員会』定時評議員会

開催時期 平成27年6月18日  
開催場所 京阪大手町ビル1階プレテンルーム  
議 案 平成26年度事業報告および平成27年度事業経過報告、平成27事業計画書、収支予算書並びに資産調達及び設備投資の見込みを記載した書類報告、平成26年度計算書類及びこれらの附属明細書承認、平成26年度収支計算書及び財産目録承認、評議員1名の承認、定款変更の承認、報酬等の支給の基準の改定の承認

### 【第29回理事会】

開催時期 平成27年5月27日  
開催場所 丸ビルホール&コンファレンススクエア グラス ルーム  
議 案 平成27年度事業報告、その他の件（第9回贈呈式、会誌「展望」第9巻）  
公益目的保有財産の取り崩しと特定費用準備資金について  
平成26年度計算書類及びこれらの附属明細書承認、平成26年度収支計算書及び財産目録承認、第9回研究助成金贈呈候補者承認、平成28年度がん看護がん専門看護師海外研修事業助成候補の承認、定時評議員会招集承認、その他（第30回理事会、第31回理事会の日程について）

### 【第30回理事会】

開催時期 平成27年6月20日  
開催場所 経団連会館4階 405号室「元禄の間」  
議 案 平成28年度がん専門薬剤師、がん薬物療法認定薬剤師海外派遣事業助成候補の承認、その他

### 【第31回理事会】（決議の省略）

開催時期 平成27年9月15日  
議 案 公益目的事業3-1の選考委員候補1名の選任の承認

**【第 32 回理事会】**（決議の省略）

開催日時 平成 27 年 10 月 9 日

議 案 公益目的事業 3-1（平成 27 年度がんの専門的知識、技能を有する薬剤師を対象にした最新のがん薬物療法分野における継続教育に関する助成事業）  
助成候補法人の承認

**【第 33 回理事会】**

開催時期 平成 27 年 11 月 16 日

開催場所 丸ビルホール&コンファレンススクエア グラス ルーム

議 案 平成 27 年度事業経過報告、その他（平成 27 年度がんの専門的知識、技能を有する薬剤師の継続教育に対する助成事業の事業費明細について、マイナンバー法の対応について、寄付について、次回の理事会の日程等）

**【第 34 回理事会】**（決議の省略）

開催時期 平成 28 年 2 月 12 日

議 案 公益目的事業 2 第 4 回表彰候補者の承認